



ONLINE SEMINAR

医療 ISAC Security Lecture 2025 #04

HAIP による医療 AI セキュリティの研究活動について

講師：医療 AI プラットフォーム技術研究組合（HAIP）専務理事 宇賀神 敦

日時：2025 年 8 月 20 日（水）17:00～18:00 Google Meet によるライブ配信

講師略歴

- ・ 1983 年東京工業大学(現東京科学大学)卒業後、日立製作所に入社。
サーバ製品の開発、製品企画、マーケティング、アライアンス業務。
- ・ 2007 年エンタープライズサーバ事業部 販売本部長
- ・ 2009 年日立データシステムズ Vice President（米国シリコンバレー在）
- ・ 2012 年日立製作所スマート情報システム統括本部ヘルスケア本部長
- ・ 2015 年日立ヨーロッパ ヘルスケアプログラムディレクター(英国ロンドン在)、英国 NHS と糖尿病予防事業や病院デジタル化の協業推進
- ・ 2018 年日立製作所ヘルスケアビジネスユニット Chief Lumada Officer、
内閣府第 2 期 SIP『AI ホスピタル』研究責任者
- ・ 2021 年 4 月厚生労働大臣・経済産業大臣の認可を得て、HAIP を設立
- ・ 2023 年から厚労科研『医療機関のクラウドセキュリティ』PM 及び分担研究者、『医療機関向け生成 AI 利用ガイドライン』研究代表者として学会やホームページで研究成果を公開
- ・ 2025 年 4 月 HAIP の研究成果を社会実装するために株式会社 AIHOBS を HAIP から新設分割
- ・ 現在、株式会社日立ハイテク ヘルスケアソリューション事業部 Chief Engineer として、AMED プログラムスーパーバイザー・課題評価委員や東京科学大学非常勤講師を併任。



講演要旨

国内外の医療AIを取り巻く状況や日本が進める医療DX施策を概観した後、医療AIプラットフォーム技術研究組合（略称HAIP）が厚労科研『クラウド利用のためのセキュリティ』を中心に取り組んでいる医療機関のセキュリティ実態ヒアリングに基づいた考察、考察に基づいたサイバーセキュリティ施策、及び、クラウド型医療AIサービスを医療機関が安全・安心に利用する方法について述べる。さらに、現在ホットなトピックスである生成AIについて、厚労科研『医療・ヘルスケア分野における生成AI利用ガイドライン』研究にて2024年10月に公開をした『医療機関向け生成AI利用ガイドライン』（第2版は2025年7月公開）について述べる。